**口頭テスト、作文テストの評価表の例**

①口頭テスト(会話)の評価表の例

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | がんばって | もう少し | できた | すばらしい |
| タスク達成 | 相手が会話をリードしてくれても、求められたタスクの内容を達成できない。 | 相手が質問するなどして会話をリードしてくれれば、ある程度、求められたタスクの内容が達成できる。 | 相手に質問したり、コメントしたり、自分から説明したりしながら、求められたタスクの内容をだいたい達成できる。 | 会話のイニシアチブをとって、求められたタスクの内容を十分に達成できる。 |
| 文法・表現 | 文法の間違いが多く、言っていることがうまく伝わらない。 | 言っていることはなんとか伝わるが、文法や表現の間違いのためにわかりにくい部分がある。 | 学習した文法や表現を使って話せる。文法の間違いは少しあるが、あまり気にならない。 | さまざまな文法や表現を使って話せる。文法の間違いはほとんどない。 |
| 発音 | 発音の不自然さのために、ときどき言っていることが伝わらない。 | ときどきわかりにくい部分があるが、集中すればなんとか聞き取れるぐらいの発音ができる。 | アクセントや単音などにやや不自然な部分があるが、だいたい聞き取れるぐらいの発音ができる。 | 聞き手に負担をかけることなく、自然で流暢な発音ができる。 |
| ことばの使い分け | 丁寧体/普通体の使い分けがほとんどできない。また、簡単な敬語も使用できない。 | 言うのに時間がかかり不自然さはあるが、場面や相手に合わせて、丁寧体/普通体の使い分けや基本的な敬語の使用が少しできる。 | 多少間違いはあるが、場面や相手に合わせて、丁寧体/普通体の使い分けや、基本的な敬語の使用ができる。 | 場面や相手に合わせて、丁寧体/普通体の使い分けや、基本的な敬語の使用が自然にできる。 |

②口頭テスト（長く話す）の評価表の例

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | がんばって | もう少し | できた | すばらしい |
| タスク達成 | 求められたタスクの内容について、簡単に話すことができる。 | 求められたタスクの内容について、部分的であれば、ある程度くわしく話すことができる。 | 求められたタスクの内容について、ある程度くわしく話すことができる。 | 求められたタスクの内容について、十分にくわしく話すことができる。 |
| 文法・表現 | 文法の間違いが多く、言っていることがうまく伝わらない。 | 言っていることはなんとか伝わるが、文法や表現の間違いのためにわかりにくい部分がある。 | 学習した文法や表現を使って話せる。文法の間違いは少しあるが、あまり気にならない。 | さまざまな文法や表現を使って話せる。文法の間違いはほとんどない。 |
| 談話構成 | 話に構成がなく、バラバラで、全体が理解しにくい。 | 話に一応の構成はあるが、文の関係を示す接続表現が使えないために、つながりがわかりにくい。 | 話に構成があり、だいたいの流れがわかる。文の関係を示す接続表現も使える。 | 話の構成が明確でわかりやすい。文の関係を示す表現が効果的に使える。 |
| 流暢さ | ことばが見つからなくて黙ってしまったり、間が多かったり、話がなかなか続かない。 | 沈黙することはないが、フィラーや言い間違いが多く聞きにくい。また、全体的にゆっくりしすぎている。 | フィラーや言い間違い、言い直しなどはあるが、全体的になめらかに話せる。話す速度も適当である。 | 無駄なフィラーや言い間違い、言い直しがほとんどなく、とてもなめらかに話せる。 |

③作文テストの評価例

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | がんばって | もう少し | できた | すばらしい |
| タスク達成 | 簡単な文は書けるが、求められたタスクの内容に応えていない。 | 求められたタスクの内容について書くことができるが、情報が不足していたり、まとまりが悪かったりする点がある。 | 求められたタスクの内容について、必要な情報、具体的な体験、コメントなどが入った、まとまりのある文章を書くことができる。 | 求められたタスクの内容について、くわしい情報、具体的な体験、わかりやすいコメントなどが入った、まとまりのある文章を書くことができる。 |
| 構成 | 全体がバラバラで、つながりが悪く、ことがらの順番や関係がわかりにくい。 | ことがらの順番や関係にわかりにくい点がある。 | ことがらの順番や関係が整理して書かれている。構成も比較的わかりやすい。 | ことがらの順番や関係がすぐにわかる効果的な構成になっている。 |
| 文法・語彙・表記（仮名遣いや漢字） | 文法や語彙、表記の間違いが多く、内容がよくわからない。 | 文法や語彙、表記の間違いのために、よくわからない部分がある。 | 文法や語彙、表記の間違いが少しあるが、内容の理解には問題ない。 | 文法や語彙、表記の間違いがほとんどない。 |

●トピック1‐3　口頭テスト＜問題例8（会話）：日本食のレストランで日本人に話しかける＞の評価表の例

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | がんばって | もう少し | できた | すばらしい |
| タスク達成 | 初対面の人に話しかけることはできるが、話が続かない。また、相手に質問されても、自分のことについて話せない。 | 初対面の人に話しかけることができる。相手から質問されれば、自分のことについて話すことができる。しかし、自分から相手に質問したり、自分のことについて話したりすることは難しい。 | 初対面の人に話しかけ、自分のことについて話したり、相手のことについていくつか質問したりできる。また、適当なところで、会話を切り上げることができる。 | 初対面の人に話しかけ、自分のことについて話したり、相手のことについて質問したり、さらにその答えを聞いて、自然に会話を発展させることができる。また、適当なところで、会話を切り上げることができる。 |

●トピック1‐3　口頭テスト＜問題例10（長く話す）：自国のおすすめの料理について説明する＞の評価表の例

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | がんばって | もう少し | できた | すばらしい |
| タスク達成 | 料理の名前や材料など、簡単なことだけは言える。 | どんな料理か、見た目、味、材料や作り方などの一部については説明できるが、全体のイメージは伝えらない。 | どんな料理か、見た目、味、材料や作り方などの特徴についてある程度くわしく説明でき、その料理のイメージがだいたい伝えられる。 | どんな料理か、見た目、味、材料や作り方などの特徴がうまく説明でき、その料理のイメージが具体的に伝えられる。 |

●トピック1‐3　作文テスト＜問題例12：友達をコンサートに誘うメールを書く＞の評価表の例

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | がんばって | もう少し | できた | すばらしい |
| タスク達成 | 何が書いてあるのか、誘いの内容（コンサート名、日時、場所、誘っている理由など）が、ほとんどわからない。 | 誘いの内容（コンサート名、日時、場所、誘っている理由など）や、その音楽の魅力の一部がわかる。 | 誘いの内容（コンサート名、日時、場所、誘っている理由など）や、その音楽の魅力がだいたいわかる。 | 誘いの内容（コンサート名、日時、場所、誘っている理由など）や、その音楽の魅力がよくわかり、読んだら「行きたい」という気持ちになる。 |